

# Cente Technical Information

発行番号	001-0005	Rev	第1版	発行日	2009/04/22
題名	TCPACKを大量に送信することがある現象について				
情報分類	動作説明				
適用製品	<ul style="list-style-type: none"><li>•Cente TCP/IPv4 Ver.1.00 - Ver.1.30</li><li>•Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.1.00 - Ver.2.10</li><li>•Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.1.00 - Ver.2.10</li><li>•Cente IPv6 Ver.1.00 - Ver.1.40</li><li>•Cente IPv6 SNMPv2 Ver.1.00 - Ver.2.10</li><li>•Cente IPv6 SNMPv3 Ver.1.00 - Ver.2.10</li></ul>				
関連資料	なし				
<p><b>【詳細】</b> 通常TCPデータパケットを受信した場合、それに対して直ちにTCPACKを送信するわけではなく、必要な場合のみTCPACKを送信します。 しかし、CenteミドルウェアのTCPモジュールは、TCP受信バッファの空きサイズが1セグメント(通常1460byte)未満のとき、tcp_rcv_dat()を呼ぶたびにTCPACKが送信されます。 そのため、たとえばTCP受信バッファサイズを2048byteにして相手から2000byte受け取り、空きサイズが48byteになっている状態で、tcp_rcv_dat()を1byteずつ100回呼び出すとTCPACKが連続して100回送られることとなります。 ただし、その場合もTCP通信自体は問題なく継続することができます。</p> <p><b>【回避方法】</b> 瞬間的に通信負荷が高くなってしまいアプリケーションやその他LAN上の機器動作に影響があるようでしたら、以下のいずれかの方法で回避してください。 ・1度のtcp_rcv_dat()で読み出すサイズをできるだけ大きくする ・ソースコードを変更し、受信バッファの空きサイズが1460byte未満から1460byte以上になったときのみTCPACKを返すよう変更する (変更箇所については、別途お問い合わせください。)</p> <p style="text-align: right;">以上</p>					